

まちの話題

11月27日[Sun]

サッカー日本代表をみんなで応援！パブリックビューイング開催



▲白熱した試合を大画面で観戦する来場者のみなさん

FIFAワールドカップカタール2022の1次リーグ第2戦、日本対コスタリカの試合に合わせ、パブリックビューイング（主催：多久未来プロジェクト）が天山多久温泉TAQUAで開催されました。

会場には大画面のプロジェクターが設置され、入口で購入できる飲み物や食べ物を手に約100人が来場。熱気あふれる試合を、日本の勝利を願って観戦しました。

家族で来場した後藤凌さんは、「みんなで日本代表を応援したくて来ました。残念な結果になりましたが、大勢で盛り上がり観戦できたので楽しかったです」と手に汗握る時間を振り返りました。



12月6日[Tue]

女山大根を味わう会



◀女山大根を使った3種の新メニュー



▲今木料理長から料理の説明を受ける参加者

多久市の特産品「女山大根」がGI登録されたことを受け、多くの人に広めていくために市内外の関係者を招き「女山大根を味わう会」（主催：幡船の里運営協議会）が開催されました。

GI登録制度は、その土地で育まれた伝統的な農産物の名称を地域の知的財産として国が保護する制度で、女山大根は西多久町を中心に江戸時代から栽培されている大ぶりの赤首大根です。

会では武雄市の「御宿竹林亭」の今木和料理長が考案した新メニュー3種「女山大根 呉豆腐」「新ふろふき大根」「女山ぷりん 初恋」が振る舞われ、参加者は女山大根の新しい味覚を堪能しました。

10月28日[Fri]

パトランSAGA 小城多久支部始動！



▲出発を前に準備や打ち合わせをする参加者のみなさん

健康づくりを兼ねて地域を走り防犯活動に取り組む「パトランSAGA」の小城多久支部が結成され、第1回目の活動が多久市で行われました。

市内の福祉施設を運営するNPO法人のんびらあとの職員のほか、小城警察署の新人署員などおよそ20人が参加。20時から約1時間かけ、4.5キロほどを防犯活動とごみ拾いをしながら走りました。今後は毎月1回、パトロールしながらランニングする予定となっています。

深町輝斗支部長（西多久町）は「多久市内で起こる街頭犯罪を0にしたいので、多くの方の参加をお待ちしています！」と協力を呼びかけました。

問い合わせはパトランSAGAまで。✉patorunsaga@gmail.com

